

稲刈り実習 食農ビジネス科1年生



資格取得

小型フォークリフト特別教育修了



8月4日・5日、フォークリフトの運転業務(1トン未満)特別教育講習会が行われました。この資格は最大荷重が1t未満のフォークリフトの運転資格です。本校では昨年度より、この資格取得の取り組みを開始しました。今年度は、食農ビジネス科3年生5名が受講しました。1日目は、「フォークリフトの基礎知識」「走行装置の構造・機能」「安全運転の心得」などの講義を聞きました。2日目は、フォークリフトの整備・点検や実技講習が行われました。フォークリフトは、通常の農業機械と異なる後輪かじりです。そのため、操作が難しく、多少戸惑いがありましたが、実技演習を重ねることに上手くなりました。この資格取得は来年度も予定しています。皆さんも是非取得してください。参加した生徒の皆さん、2日間にわたる資格取得研修、大変お疲れ様でした。



10月2日(月)食農ビジネス科1年生(25名)が稲刈り実習を行いました。この日は晴天に恵まれ、絶好の稲刈り日和でした。参加した生徒は、稲刈りの方法や注意事項について聞いたのち、実習に取り組みました。刈り取りから脱穀までの収穫工程を体験しました。今年度は天候の関係上、田植え実習ができず残念でしたが、稲刈り実習では、生徒が楽しそうに取り組む姿を見ることができました。

●参加した生徒の感想●



- ・今回稲刈りを体験し、大変さを体験することができました。現在は、機械化が進み便利になった反面、農業従事者の高齢化が問題となっています。これから農業についてもっとたくさんのことを学んでいきたいです。
- ・稲刈りは、小学5年生の時にやってかなり苦戦した記憶があります。今回は、スムーズに稲を刈ることができ、とても楽しい体験でした。
- ・稲刈りは、初めての経験でした。最初はうまくできるか不安でしたが、先生に教えてもらいながらうまく稲を刈ることができました。

授業紹介

農業機械



「農業機械」では、機械の取り扱いと維持管理に必要な知識と技術を学ぶ教科です。授業の中では、機械の構造と作業上の特性についても学習します。1学期の実技では、乗用トラクターの基本操作を実施します。選択生は、週2時間の実技演習にも関わらず、機械操作が上達してきています。今後は、バックホウやコンバイン等多くの機械の取り扱い方法やメンテナンスについて学習する予定です。